

第18回 響け!!

ことだま 言霊

“ことばのがっしょう”群読コンクール

参加申込書

グループ名	フリガナ	参加人数	人
グループの紹介文	<small>本大会の映像作成時に使用します。</small>		
申込部門	いずれかにチェック <input checked="" type="checkbox"/> してください。 <input type="checkbox"/> 小学生部門 <input type="checkbox"/> 中学生・高校生部門 <input type="checkbox"/> 大学生・専門学校生部門		
学校名			

● 発表する詩

題名	フリガナ
作者	
本文	※別途添付してください。

● 代表者

氏名	フリガナ	グループとの関係	例.担任教師、監督など
住所	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	E-Mail	本大会当日の連絡先(携帯)	

● その他 (何かありましたらご記入ください。)

.....

.....

.....

第18回

響け!!

ことだま 言霊

“ことばのがっしょう”群読コンクール 参加グループ大募集



副賞あり

応募締切 1月19日(月)まで

主催/ことばのちから実行委員会 共催/松山市・松山市教育委員会

特別協賛 愛媛銀行 愛媛ジェーシービー

協賛/愛媛大学、河原学園・人間環境大学
後援/愛媛県、愛媛県教育委員会、愛媛新聞社、愛媛CATV、えひめリビング新聞社
〈お問い合わせ先〉松山市役所文化・ことば課 TEL.089-948-6524



ことばのちから

「ことばを大切にすまち松山」で、群読を通して児童生徒学生が、ことばを合わせて心一つにすることで「ことばのちから」を育むことを目的としています。

募集要項

対象 小学生から大学生・専門学校生までの2人～50人程度で編成されたグループ。
 ※学年やクラスでの参加のほか、クラブ活動単位や有志メンバーでの参加もできます。
 ※1グループには必ず1人、成人の引率者を付けてください(小学生・中学生・高校生部門)。
 ※50人以上での参加を希望する場合は、文化・ことば課までご相談ください。

部門 下記のいずれかにエントリーしてください。(申込数が一定以下の場合は、他の部門と統合します。)
① 小学生部門 ② 中学生・高校生部門 ③ 大学生・専門学校生部門
 ※混合も可能です。例えば、小学生と中学生、中学生と高校生など。
 混合グループの場合は、児童生徒数の割合が多い部門へエントリーしてください。

発表テーマ 伝えたいメッセージ(180秒以内)
 (既存の詩、歌詞、手紙またはオリジナル作品など1作品)
 例/「誰かに伝えたいメッセージ」、「ふるさと松山への思い」など

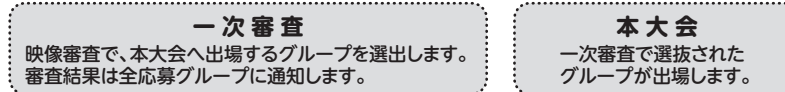
参加費 無料 ※会場までの交通費等は各自負担です。

申し込み先 2026年1月19日(月)までに、直接持参または郵送にて、参加申込書と群読の映像を収めたDVDと発表詩の原稿(Word形式)を提出してください。
 ※群読の映像は、ファイル転送サービス(ギガファイル便など)で提出することも可能です。アップロード完了後に表示されるURL・パスワード・ダウンロード期限等とともに下記のメールアドレスまでお送りください。受信確認メール(返信メール)を送信します。返信メールが届かなかった場合はお問い合わせください。

松山市役所 文化・ことば課 〒790-8571 松山市二番町四丁目7-2
 電話：089-948-6524 ✉ bunkakotoba@city.matsuyama.ehime.jp

- 留意点**
- * 既存の詩等を発表する際は、詩の文言の変更はできません。
 - * 原稿を見ながら発表することができます。
 - * 発表はステージ上で完結してください。楽器や音源、小道具等の使用はできません。
 - * 内容が法令に触れる、または公序良俗に反する等、本コンクールにふさわしくないと判断した場合は失格となります。
 - * 発表作品について、ご質問等がある場合はお気軽にお問い合わせください。

大会の流れ



評価 ことばを合わせて心一つにできているかを総合的に評価します。
 ● 伝えたいメッセージが伝わっているか。 ● 群読を楽しんでいるか。

表彰 本大会出場グループの中から部門ごとに賞を決定します。(副賞あり)

肖像権 本大会中の写真・映像は広報やホームページ等で使用することがありますので、予めご了承ください。

その他 参考/第17回大会グランプリの映像です。



開催にあたって

今回で18回目を迎える「群読コンクール」は、「ことばを大切にすまち・松山」ならではの大会です。

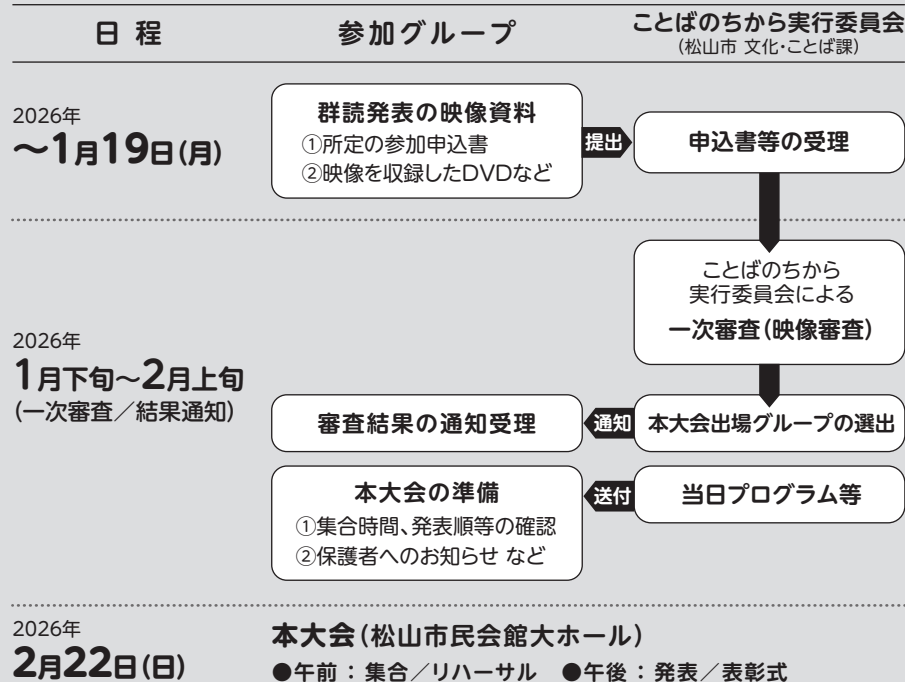
伝えたい思いを「ことば」に込めて、仲間と心合わせて表現する群読は、多くの人の心に感動を生み出します。「ことば」が持つ美しさや力強さを感じながら、皆さんの思いを届けてみませんか。

是非、多くの人に参加いただき、個性豊かな作品を作り上げ、「ことばのちから」を体感してほしいと思います。



松山市長 野志 克仁

本大会までの流れ (予定)



ワーク ショップ の開催

ことばのちから実行委員を派遣し群読のアドバイスをします。
 2026年1月16日(金)まで実施可能(無料)、詳しくは文化・ことば課までお問い合わせください。